参考資料②　関係する取組みやデータ等について

第１４回くまもと未来会議

ー世界から選ばれる熊本を目指してー

平成27年11月27日（金）　午後3時 ～ 午後5時

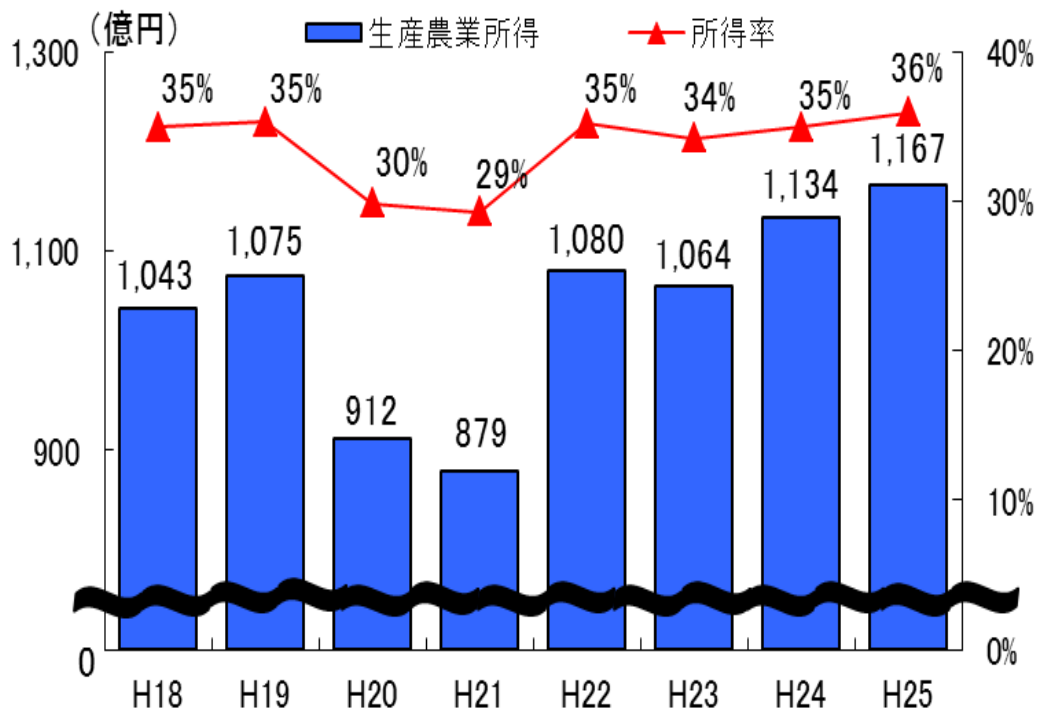
ホテル熊本テルサ　3階　たい樹

熊本県 企画振興部 企画課

生産農業所得

平成25年の**生産農業所得は1，167億円**となり、**九州で1位、全国でも4位**。

生産農業所得の推移

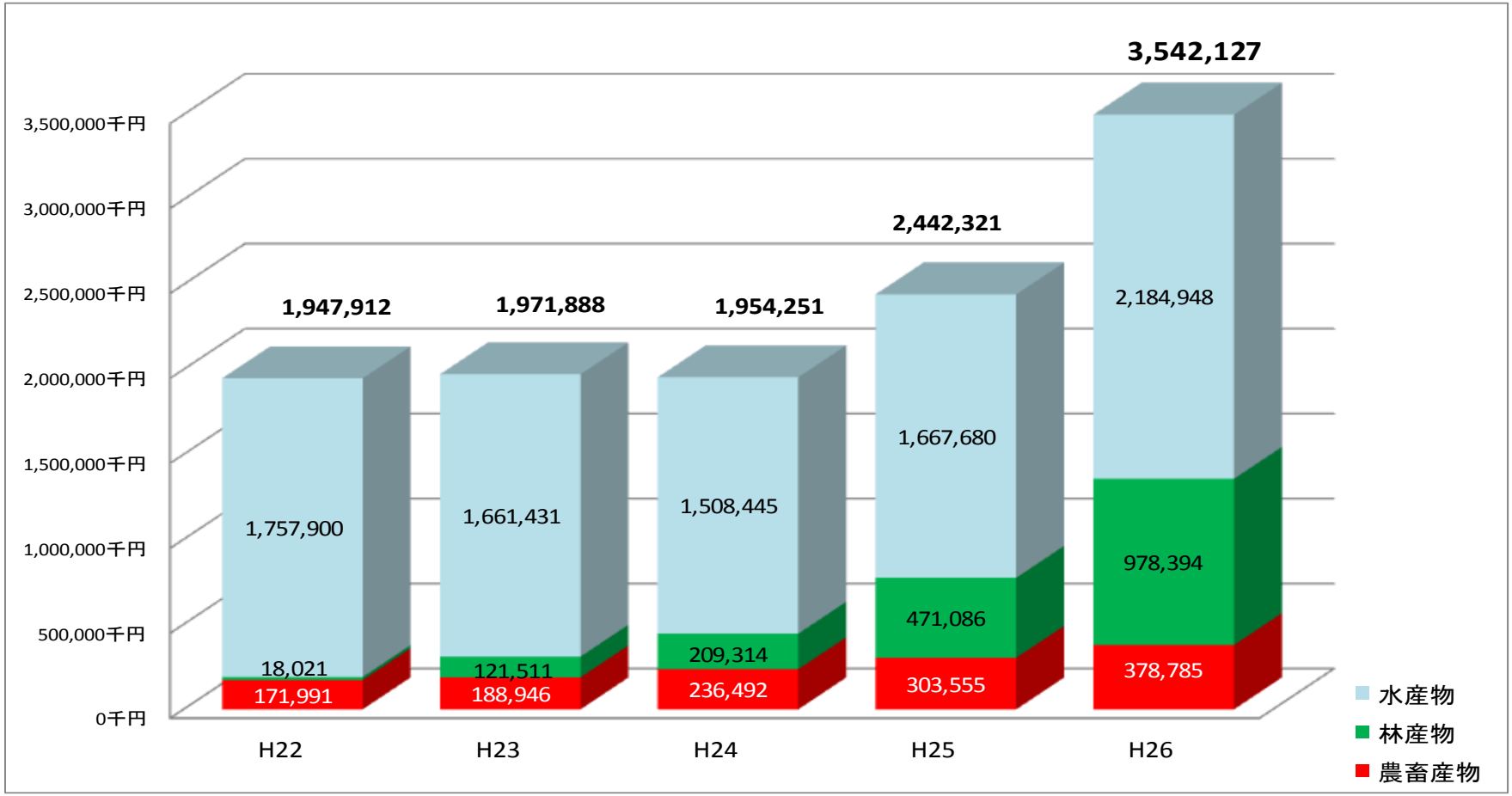


都道府県別生産農業所得

順位	都道府県	生産農業所得（億円）	所得率（%）
1	北海道	3,763	35
2	茨　城	1,571	36
3	千　葉	1,398	34
4	熊　本	1,167	36
5	鹿児島	1,088	27
6	福　島	989	48
7	新　潟	986	37
8	山　形	985	43
9	栃　木	939	35
9	愛　知	939	30

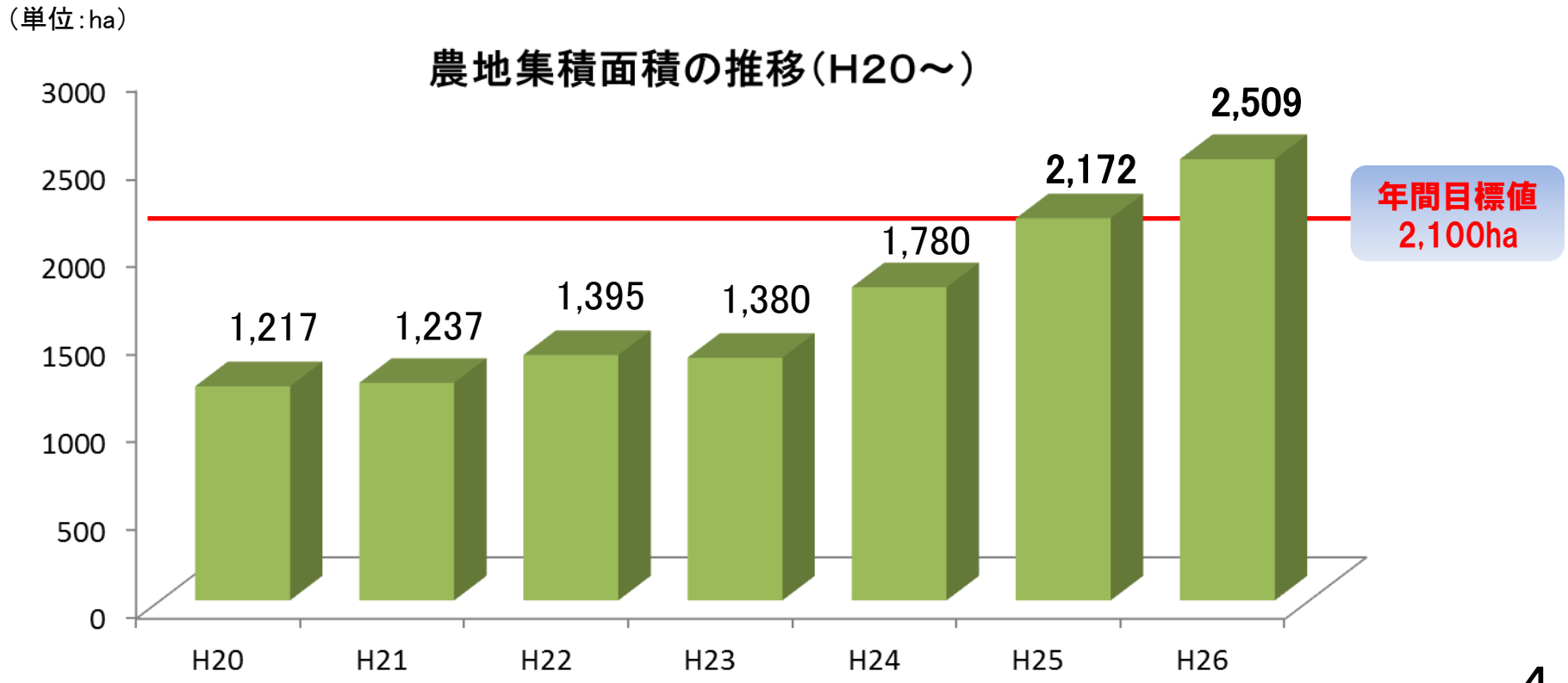
農林水産物等の輸出実績

平成26年度本県産農林水産物等の輸出実績は、**過去最高の35億4千万円**。



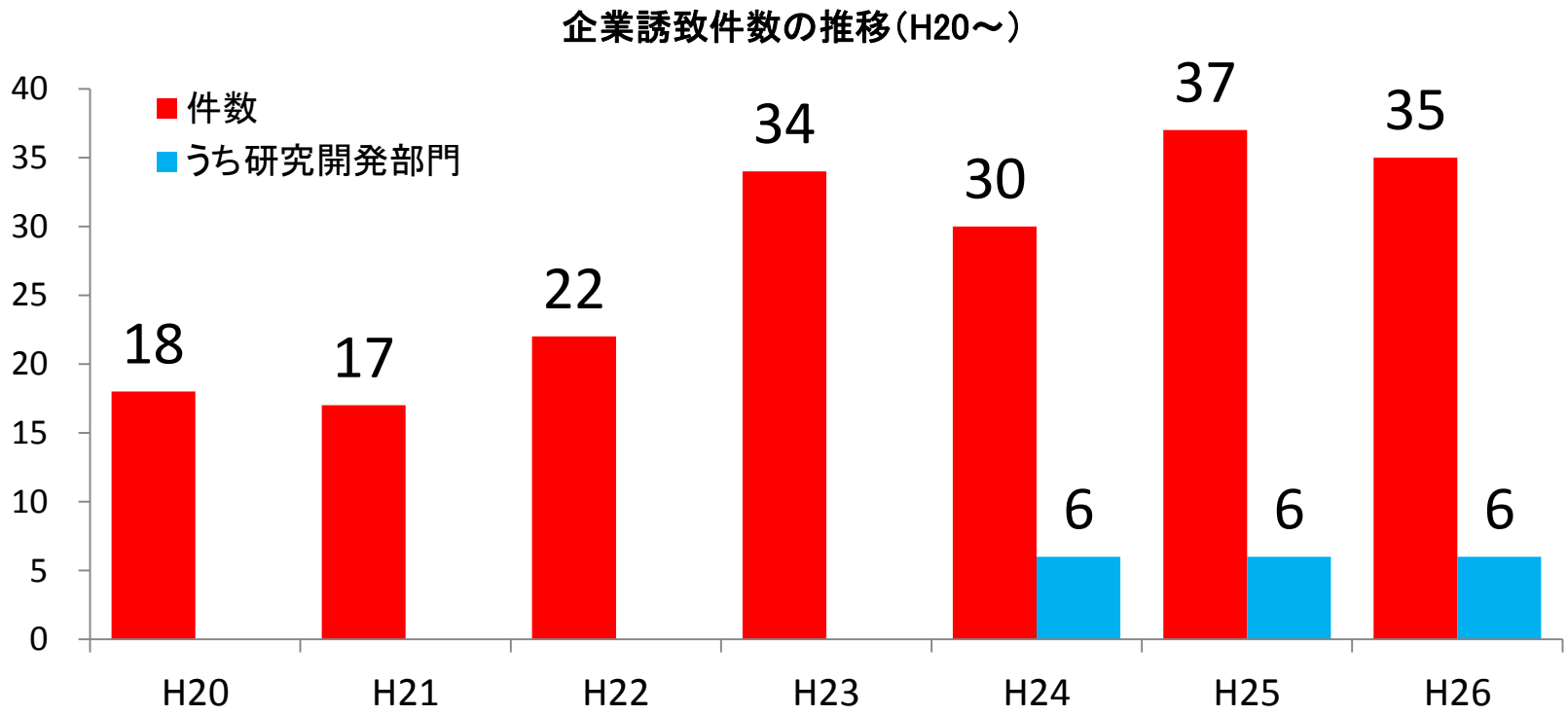
農地集積

平成24年度～27年度の4ヶ年で8,400haの集積が目標。
平成25年度及び26年度は年間目標（2,100ha）を達成。



企業誘致

平成24年度から26年度までの3年間で、102件の企業誘致に成功。うち18件が研究開発部門。



※研究開発部門の件数は平成２４年度から集計開始

アジアへの定期便

【台湾高雄線】
平成27年10月25日（日）以降、週三便の定期便化実現
【香港線】
平成27年12月14日（月）以降、週二便の定期便化実現

【台湾高雄線】
平成２７年６月１７日（水）に合意

【香港線】
平成２７年９月９日（水）に決定

大型クルーズ船

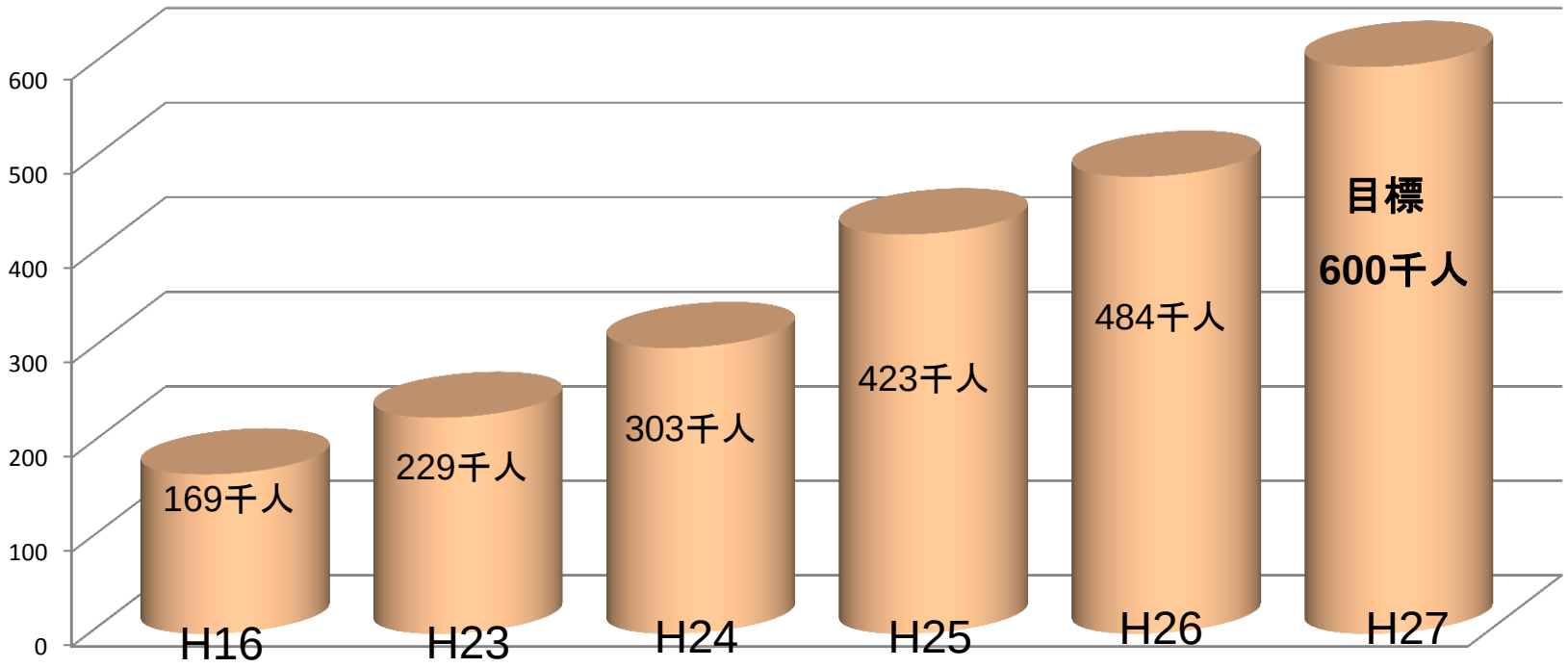
平成27年6月、八代港の16万トン級船受入準備完了。
八代港では、本年度12隻の寄港を予定。

平成２７年６月１５日、八代港で行われた受入準備完了報告会

平成２７年７月、八代港に入港するクルーズ船
（クァンタム・オブ・ザ・シーズ号：16万トン級）

延べ外国人宿泊客数の推移

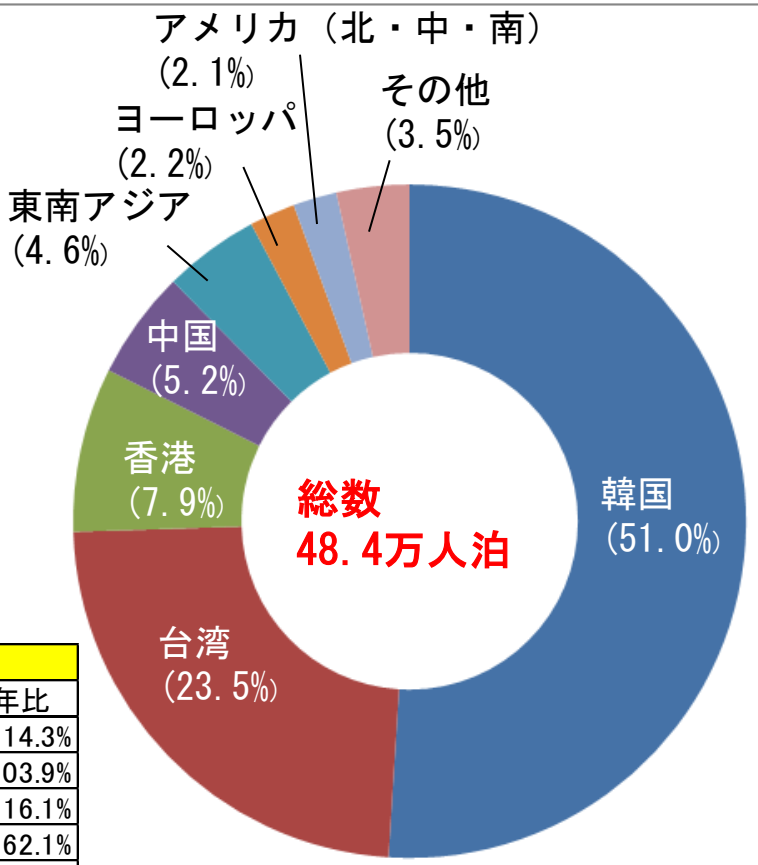
■平成23年以降、順調に増加。
■平成25年は調査開始後、初めて40万人泊を超えて過去最高。
■平成27年に60万人泊を目指す。
■平成31年に120万人泊を目指す。



出典：熊本県観光統計調査

国・地域別外国人宿泊客数（平成26年）

■韓国からの宿泊客が約5割。
■次に台湾、香港。
■中国からの宿泊客が前年比約1．5倍。
■東南アジアもビザの要件緩和等の影響もあり、大幅に増加している。



≪主な国・地域の推移≫

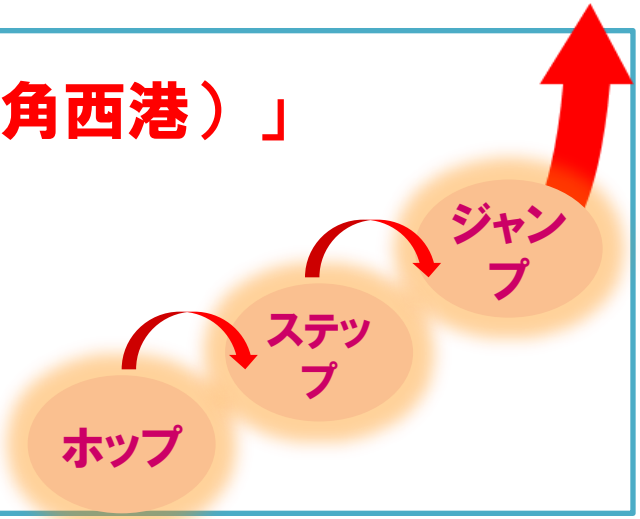
区分	H24年	前年比	H25年	前年比	H26年	前年比
外国人宿泊者数	302.5千人	131.9%	423.4千人	140.0%	483.9千人	114.3%
韓国	172.3千人	115.5%	237.2千人	137.7%	246.6千人	103.9%
台湾	66.2千人	380.4%	97.9千人	147.9%	113.7千人	116.1%
香港	13.2千人	183.3%	23.6千人	178.2%	38.2千人	162.1%
中国	16.4千人	130.5%	17.5千人	106.7%	25.3千人	144.5%
アメリカ	5.8千人	64.1%	8.7千人	150.8%	7.5千人	85.9%
タイ	5.2千人	162.5%	8.4千人	161.5%	10.6千人	125.9%
シンガポール	3.7千人	246.5%	5.7千人	157.2%	8.7千人	150.9%
インドネシア	0.7千人	245.6%	0.8千人	105.5%	1.0千人	134.7%

出典：熊本県観光統計調査

世界遺産登録

■「明治日本の産業革命遺産（万田坑、三角西港）」
の世界文化遺産登録（７月）

■「長崎の教会群（天草の崎津集落）」
「阿蘇」の世界文化遺産登録の実現へ



① 明治日本の産業革命遺産
（世界文化遺産登録）

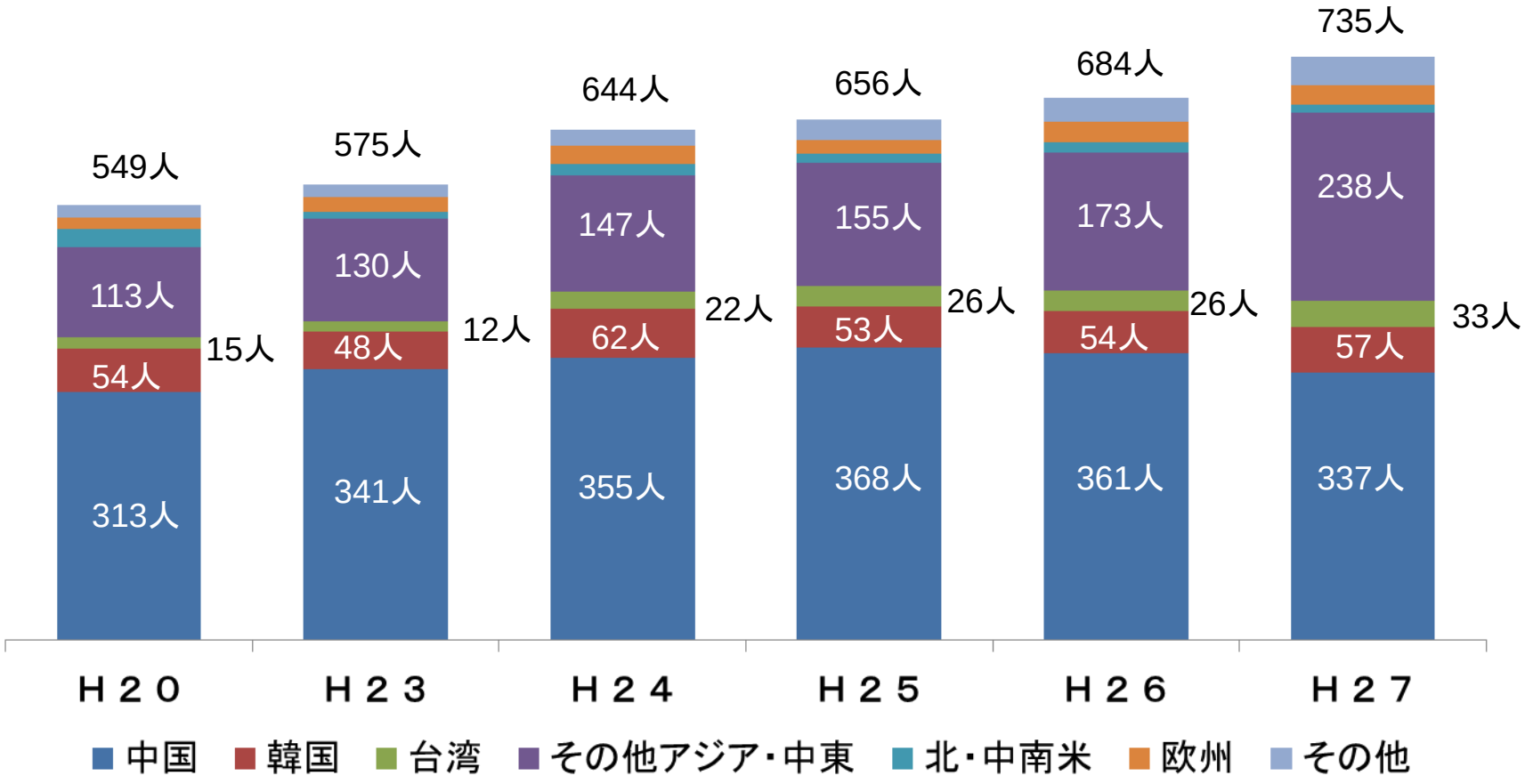
← 万田坑
（荒尾市）

三角西港 →
（宇城市）

② 長崎の教会群
（来年の世界遺産登録を目指す）

③ 阿蘇
（暫定一覧表入りを目指す）

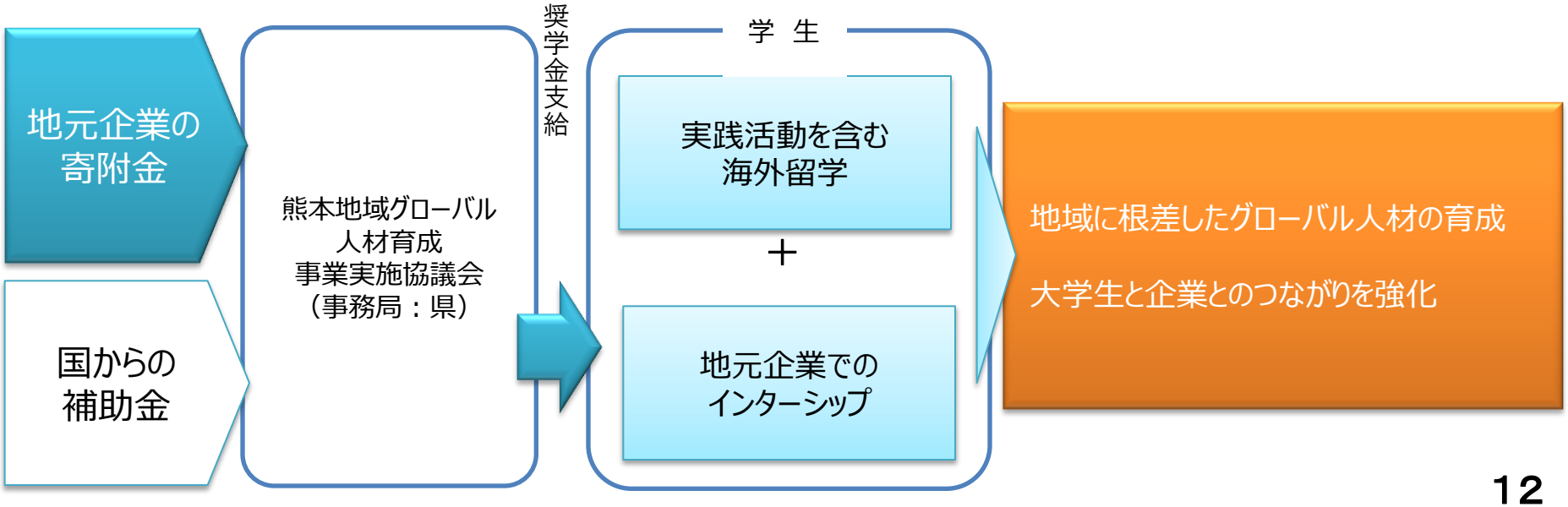
県内の出身地域別留学生の推移



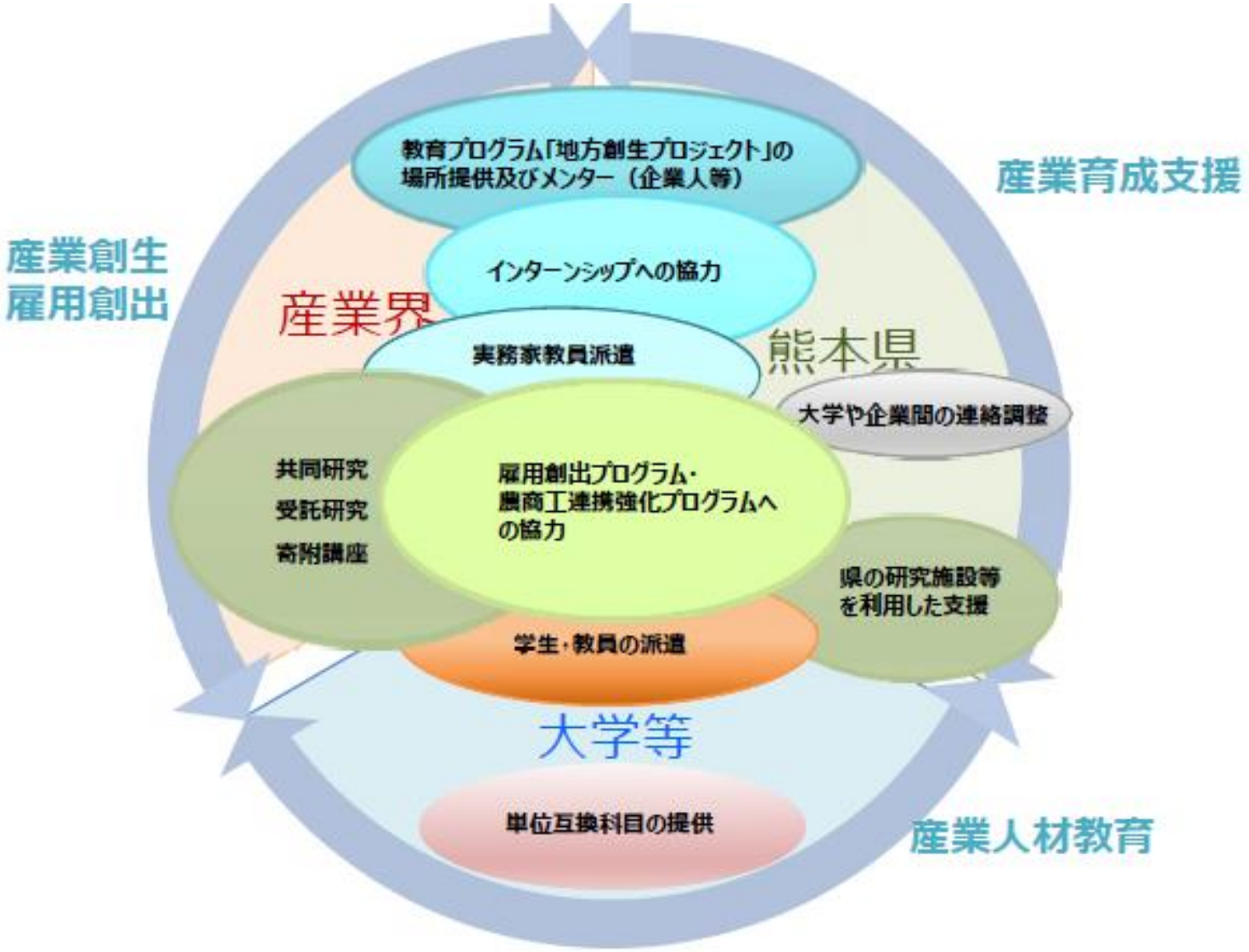
熊本留学生交流推進会議調べ、各年5月1日現在

トビタテ！留学JAPAN「地域人材コース」

■大学生等の海外留学・地元企業でのインターンシップを支援し、将来の熊本地域の発展に貢献するグローバル人材を育成



熊本版COC＋事業


教育プログラム「地方創生プロジェクト」の
場所提供及びメンター（企業人等）
産業育成支援
産業創生
雇用創出
インターンシップへの協力
産業界
実務家教員派遣
熊本県
大学や企業間の連絡調整
共同研究
受託研究
寄附講座
雇用創出プログラム・
農商工連携強化プログラムへ
の協力
県の研究施設等
を利用した支援
学生・教員の派遣
大学等
単位互換科目の提供
産業人材教育

MEMO